



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月13日

上場会社名 株式会社ヒガシマル 上場取引所 福
 コード番号 2058 URL <http://www.k-higashimaru.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 東 勤
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 田之畑 武 (TEL) 099-273-3859
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	6,311	5.1	55	△80.7	119	△65.7	△0	—
2019年3月期第2四半期	6,007	△17.7	287	△19.3	349	△10.3	207	3.9

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 13百万円(△93.6%) 2019年3月期第2四半期 215百万円(△4.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△0.03	—
2019年3月期第2四半期	44.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	13,548	5,401	39.9
2019年3月期	13,011	5,422	41.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 5,401百万円 2019年3月期 5,422百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,834	4.9	227	△22.9	318	△26.3	129	△50.5	33.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	4,746,000株	2019年3月期	4,746,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	868,889株	2019年3月期	868,889株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	3,877,111株	2019年3月期2Q	4,671,231株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]3ページ、「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益の向上や所得・雇用環境などの改善が景気の緩やかな回復基調を下支えしているとみられるものの、グローバル経済の減速や貿易摩擦の深刻化に伴い輸出や生産に弱い動きとなっているほか、労働力不足等に伴う人件費や物流費の上昇など不安定な状況が続いており先行き不透明な状況で推移しました。このような状況が長引くなかで、消費税率引き上げに伴う家計負担も徐々に重くなると思われ、消費者の買い控えや業態を超えた価格競争が続く厳しい経営環境が続くものと予想されます。

このような環境の下、当社グループは、「コンプライアンス経営」、「品質・安全の追求」、「研究開発の強化」、「海外市場の開拓」への取り組みを積極的に推し進めるなか、商品の信頼性向上やグローバル社会で通用する食品安全規格「ISO22000」の認証取得において、食品事業は本年5月に取得し、水産事業は来年5月に取得する予定で進めております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高63億11百万円（前年同期比5.1%増）、営業利益55百万円（前年同期比80.7%減）、経常利益1億19百万円（前年同期比65.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失0百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益2億7百万円）の増収減益となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

①水産事業

水産事業は、養魚用配合飼料販売において、養殖環境は特に熊本県八代海域で本年8月後半に発生した赤潮による被害が大きく、餌止めによる影響、競合他社との価格競争及び受託生産販売が低調などから厳しい事業環境で推移しました。

このような状況のなか、エビ飼料類は、エビ養殖環境が例年と比べ水温が高く細菌感染症等の被害の影響を受けるなどし、前年同期を下回りました。ハマチ飼料類、ヒラメ飼料類及びマダイ飼料類は、一部地域で赤潮発生による影響を受けたものの、新規販売先の獲得や既存販売先シェア拡大で、前年同期を大きく上回りました。子会社は前年同期並みに推移しましたが、利益面におきましては、子会社における生産不調や在庫の評価減等もあり、前年同期を下回る厳しい利益水準となりました。

その結果、売上高は38億79百万円（前年同期比5.9%増）、セグメント利益は1億84百万円（前年同期比48.7%減）となりました。

②食品事業

食品事業は、引き続き価格競争がある一方、物流費等のコスト上昇から本年9月から値上げを実施しましたが、値上げ浸透までは苦戦が予想される厳しい事業環境で推移しました。このような状況のなか、即席めん類及びそうめん類は、前年同期並みに推移しました。皿うどん類、棒状ラーメン類及びカップ類は、プライベート商品を含め順調に推移し前年同期を上回りました。子会社におきましては、前年同期を維持するに留まっております。利益面におきましては、材料費や物流コスト等の上昇で厳しい環境で推移しました。

その結果、売上高は24億31百万円（前年同期比3.7%増）、セグメント利益は1億31百万円（前年同期比13.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ5億37百万円増加し135億48百万円となりました。これは、主として現金及び預金が3億28百万円減少、受取手形及び売掛金が5億35百万円増加、仕掛品が1億51百万円増加、原材料及び貯蔵品が1億48百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末と比べ5億58百万円増加し81億46百万円となりました。これは、主として買掛金が2億3百万円増加、短期借入金が7億6百万円増加、長期借入金金が3億12百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比べ21百万円減少し54億1百万円となりました。これは、主として利益剰余金が35百万円減少、その他有価証券評価差額金が13百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月14日の「2019年3月期決算短信」において公表しました2020年3月期通期の業績予想を修正しております。詳細は、本日公表の「2020年3月期第2四半期の業績予想と実績値との差異及び通期の業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,291,532	1,963,217
受取手形及び売掛金	1,827,893	2,363,746
商品及び製品	587,637	622,370
仕掛品	582,327	734,091
原材料及び貯蔵品	1,179,808	1,328,474
その他	133,535	88,654
貸倒引当金	△11,589	△13,332
流動資産合計	6,591,145	7,087,222
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,578,547	1,580,785
機械装置及び運搬具(純額)	826,695	827,161
土地	2,127,540	2,127,540
その他(純額)	245,705	333,097
有形固定資産合計	4,778,488	4,868,584
無形固定資産		
のれん	311,169	277,583
その他	38,558	47,374
無形固定資産合計	349,727	324,958
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,332,606	1,308,268
貸倒引当金	△40,505	△40,505
投資その他の資産合計	1,292,101	1,267,762
固定資産合計	6,420,316	6,461,305
資産合計	13,011,462	13,548,528

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	768,948	972,262
短期借入金	2,841,142	3,548,036
未払法人税等	66,434	87,520
賞与引当金	160,394	169,278
その他	427,795	469,276
流動負債合計	4,264,715	5,246,373
固定負債		
長期借入金	2,454,803	2,142,563
役員退職慰労引当金	497,734	380,433
退職給付に係る負債	91,314	96,290
その他	280,058	281,186
固定負債合計	3,323,910	2,900,472
負債合計	7,588,625	8,146,845
純資産の部		
株主資本		
資本金	603,900	603,900
資本剰余金	458,400	458,400
利益剰余金	5,207,107	5,172,099
自己株式	△950,908	△950,908
株主資本合計	5,318,498	5,283,491
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,338	118,191
その他の包括利益累計額合計	104,338	118,191
非支配株主持分	—	—
純資産合計	5,422,836	5,401,682
負債純資産合計	13,011,462	13,548,528

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	6,007,361	6,311,031
売上原価	4,560,153	5,073,201
売上総利益	1,447,207	1,237,830
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	243,993	271,286
貸倒引当金繰入額	630	1,743
給料及び賞与	251,889	270,345
賞与引当金繰入額	47,195	62,727
退職給付費用	15,053	14,305
役員退職慰労引当金繰入額	12,278	11,368
その他	589,076	550,787
販売費及び一般管理費合計	1,160,116	1,182,563
営業利益	287,091	55,266
営業外収益		
受取利息	3,611	3,076
受取配当金	5,273	4,903
為替差益	17,059	—
受取保険金	—	38,284
雑収入	46,763	47,152
営業外収益合計	72,708	93,417
営業外費用		
支払利息	8,123	9,908
為替差損	—	17,163
雑損失	2,243	1,916
営業外費用合計	10,367	28,987
経常利益	349,432	119,696
税金等調整前四半期純利益	349,432	119,696
法人税、住民税及び事業税	118,389	94,172
法人税等調整額	27,581	25,637
法人税等合計	145,970	119,809
四半期純利益又は四半期純損失(△)	203,461	△113
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,282	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	207,743	△113

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	203,461	△113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,500	13,853
その他の包括利益合計	12,500	13,853
四半期包括利益	215,962	13,740
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	220,244	13,740
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,282	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	水産事業	食品事業			
売上高					
外部顧客への売上高	3,662,304	2,345,056	6,007,361	—	6,007,361
セグメント利益	359,523	151,613	511,137	△161,704	349,432

(注) 1 セグメント利益の調整額△161,704千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用等であり、提出会社の管理部門に係る販売費及び一般管理費179,297千円、営業外収益23,654千円、営業外費用6,061千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	水産事業	食品事業			
売上高					
外部顧客への売上高	3,879,157	2,431,874	6,311,031	—	6,311,031
セグメント利益	184,570	131,653	316,224	△196,527	119,696

(注) 1 セグメント利益の調整額△196,527千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用等であり、提出会社の管理部門に係る販売費及び一般管理費184,980千円、営業外収益12,530千円、営業外費用24,077千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。